

令和4年度 事業報告書

I イノベーションの推進

1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

(1) 産学官オープンイノベーション推進事業

成長産業分野（バイオ分野、深層水分野、環境・エネルギー分野、ものづくり分野、航空機分野、医薬工連携分野、次世代自動車分野、ロボット分野、ナノテク分野）等について、産学官の研究グループから研究テーマを公募し、研究開発委託を実施した。

① 新商品・新事業創出枠

成長産業分野についての新商品・新事業を創出する応用研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 200 万円
- ・応募件数：2 ヶ年度実施予定案件 1 件、単年度実施案件 2 件
- ・採択件数：2 ヶ年度実施予定案件 1 件、単年度実施案件 1 件
- ・採択分野：(a) ロボット 1 件、(b) ものづくり：1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	4年度 支出額
4年度 新規案件	(株)カイス イマレン	2年	画像認識による被投入物の 認識、識別機能を有した高 機能資源分別回収ボックス の開発	円 2,000,000	円 1,983,129
	辻四郎ギ ター工房	1年	レーザー精密加工技術を活 用した圧縮処理木材の三次 元加工技術の開発およびそ れを用いた弦楽器の試作に 関する研究	1,998,000	1,998,000
計			2件	3,998,000	3,981,129

② 新ものづくり戦略推進枠

先端技術の実用化に向けた製品開発やC N F・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・応募件数：2 ヶ年度実施予定案件 2 件
- ・採択件数：2 ヶ年度実施予定案件 2 件
- ・採択分野：(a) ナノテク 1 件、(b) ものづくり 1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	4年度 支出額
4年度 新規案件	(株)タカギ セイコー	2年	セルロースナノファイバー 少量添加による高性能バイ オプラスチック複合材料開 発とカーボンニュートラル 対応自動車部品の実用化検 討	円 5,000,000	円 5,000,000

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	4年度 支出額
	コーセル (株)	2年	デジタルツインによるボトムターミネーション部品の高信頼性実装プロセスの確立	5,000,000	4,864,840
計			2件	10,000,000	9,864,840

(2) とやま成長産業創造プロジェクト推進事業

成長産業分野における新たな技術開発・製品開発に向けた情報提供・ネットワーク構築を行った。

① 医薬工連携分野

医療機器、福祉機器、製薬機器等の医薬分野に関連のある企業や新たに参入する意欲のある企業・団体を対象に「とやま医薬工連携研究会」を設置・運営した。研究会では、これら医薬分野における新たな製品開発について県内ものづくり企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出への発展をめざし、各種セミナー、当該分野に関連するものづくり企業の販路拡大や関係機関との技術連携に向けた取組みを行った。

<とやま医薬工連携研究会>

ア 研究会の運営

・会員数：146名 団体数：77

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内 容	参加者
R4.5.24(火) オンライン	・「町工場の特徴を生かした商品開発と医療参入」 (甲子化学工業(株) 運営統括責任者 南原徹也 氏)	28名
R4.6.27(月) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「ISO13485(医療機器産業向け 品質マネジメントシステム)入門セミナー」 ((一財)日本品質保証機構 主査 後藤純一 氏)	34名
R4.7.21(木) 技術交流ビル	・「地域密着型医工連携 ものづくりと医療の視点」 ((株)木幡計器製作所 取締役 臨床工学技士 石田幸広 氏)	14名
R5.1.18(水) オンライン	・「出口を見据えた医療機器開発 ～プログラム医療機器を中心に～」 ((独)医薬品医療機器総合機構スペシャリスト 望月修一 氏)	19名

ウ 全国規模の医療・福祉機器展示会への出展

県内企業等が有する医療・福祉関連商品、技術を全国規模の医療機器産業展示会「HOSPEX Japan 2022」に出展した。

・開催概要

展示会名：HOSPEX Japan 2022

日 時：令和4年10月26日(水)～28日(金)

場 所：東京ビックサイト 東1・2(東京都江東区有明3-11-1)

・出展結果

出展企業：6県内企業

面談者数：233名(名刺交換者数)

商談件数：97件

エ 医工連携開発案件の発掘

「医工連携イノベーション推進事業(地域連携拠点自立化推進事業)」(令和3年度～4年度)で(公財)名古屋産業科学研究所・中部 TL0 が実施している課題「中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用」について再委託を受け、医療機器産業に積極的に取り組んでいる県内企業を発掘し、医療ニーズとのマッチングの検討等、県内企業の当該産業への参入支援を行った。

(ア) マッチングイベントの開催

期日・場所	内容	参加者
R4. 8. 19(金) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「医療機器・ヘルスケア産業における大学の地域貢献について」 (信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 学術研究支援本部長 学長補佐・教授 杉原伸宏 氏) ・「国における医療機器産業施策について」 (中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 地域経済課長 宮本哲哉 氏) ・「地域連携拠点自立化推進事業における医療ニーズの紹介」 ((公財)名古屋産業科学研究所 中部 TL0 技術顧問 羽田野泰彦 氏)	32 名

(イ) モノづくり企業データベースの構築、医療従事者と医療機器開発企業との意見交換及び医療ニーズとのマッチング案件の検討

② ロボティクス分野

県内企業が持つものづくり技術を活かし、ロボット産業を次世代の成長産業の柱として育成していくため、「とやまロボティクス研究会」を運営し、産学官連携によるロボット技術開発の推進並びにロボット産業活性化を図るとともに、ロボット技術に関連する県内企業、大学等研究機関並びに県ゆかりの研究者等を対象にネットワークへの加入を推進した。本研究会において、技術セミナー、ワーキンググループ活動等を行った。

<とやまロボティクス研究会>

ア 研究会の設置・運営

- ・会員数：356 名、団体数：154

イ 実行委員会の開催

- ・第1回実行委員会 令和4年7月15日(金)
令和3年度活動報告、令和4年度活動計画について
- ・第2回実行委員会 令和5年2月24日(金)
令和4年度活動報告、令和5年度活動計画について

ウ 情報提供・調査事業

(ア) 技術セミナー(オンライン)の開催

期 日	内 容	参加者
R4. 7. 13(水)	・「CPS(サイバーフィジカルシステム)とこれからのロボットシステム導入」 ((株)HCI 代表取締役社長 奥山剛旭 氏 (FA・ロボットシステムインテグレータ(SIer)協会副会長))	39 名

期 日	内 容	参加者
R4. 7. 27(水)	・「AI 外観検査で使える AI とは？ ～ノーコードを活用した現場主導のデジタル活用～」 (株)パトスロゴス R&D 森川拓史 氏)	38 名
R4. 8. 24(水)	・「食品ハンドリング：ソフトロボティクスによるアプローチ」 (立命館大学 教授 平井慎一 氏)	34 名
R4. 9. 13(火)	・「生産現場に変革をもたらす人協働ロボットと 最新適用事例及び今後の展望」 (株)安川電機 自律技術開発課課長補佐 木下佑輔 氏)	43 名
R4. 9. 30(金)	・「協働ロボットを搭載した自律搬送ロボット(AMR)の 国際規格に基づいた安全確保の考え方」 (IDEC ファクトリーソリューションズ(株) セーフティ推進部部长 岡田和也 氏)	31 名
R4. 11. 16(水)	・「リアルハプティクスとロボットの進化」 (慶應義塾大学 特任教授 大西公平 氏)	25 名

(イ) ワーキンググループ活動の実施

・ロボット産業創出WG

期日・場所等	内 容	参加者
R4. 11. 22(火)、 29(火) オンライン	プログラムの知識がなくても深層学習(AI)による画像認識等が簡単にできる技術について実習を交えて研修を行った。 (講師：岐阜工業高等専門学校 教授 柴田良一 氏)	19 名 16 名
R5. 1. 17(火)、 24(火) オンライン	プログラムの知識がなくても深層学習(AI)による数値データによる異常検知等が簡単にできる技術について実習を交えて研修を行った。 (講師：岐阜工業高等専門学校 教授 柴田良一 氏)	13 名 13 名

・ロボット利活用推進WG

期日・場所等	内 容	参加者
R4. 6. 21(火) ～23(木) オンライン	ロボットシステムインテグレーション業務に必要なことについて具体的なロボットシステムの設計実習を交えて関係技術について研修を行った。 (講師：FA・ロボットシステムインテグレータ協会認定講師)	36 名

③ グリーン成長戦略分野

地球温暖化対策で成長が期待される産業への県内企業等の取組みを支援するため、「自動車・蓄電池関連産業研究会」、「水素・アンモニア関連産業研究会」、「次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会」を設置・運営し、それぞれの研究会に関連する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成して、各種セミナーや県内先進地視察を行う等した。事業推進にあたっては、PMO(Project Management Officer)の宮脇良二氏

(アークエルテクノロジーズ(株)代表取締役)からの助言を得て実施した。また、水素・アンモニア関連産業研究会では「一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会」と連携して事業を行った。

○「脱炭素化経営」勉強会の開催

期日・場所	内容	参加者
R4.8.8(月) 技術交流ビル	脱炭素化に向けた進め方、温室効果ガス排出量の計算方法、戦略策定の方法について実習を交えた関連技術について勉強会を行った。 (アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役 宮脇良二 氏)	27 名

＜自動車・蓄電池関連産業研究会＞

ア 研究会の設置・運営

・会員数：285 名 団体数：159

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R4.6.10(金) オンライン	・「xEV 用モーターの最新技術動向」 (モリモトラボ 代表 森本雅之 氏)	36 名
R4.8.5(金) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「クラウド HPC を使った大規模シミュレーションと AI による次世代 CAE 設計最適化技術」 (DeepFlow(株) 代表取締役社長 深川宏樹 氏)	23 名
R4.10.14(金) オンライン	・「次世代自動車センター浜松における中小企業支援事業について ～ものづくり中小企業における製造時 CO2 削減の取組み方法～」 (公財)浜松地域イノベーション推進機構 次世代自動車センター浜松センター長 望月英二 氏)	37 名
R4.12.6(火) オンライン	・「超人間級 AI 運転手と完全自動運転車への挑戦 ～Tesla を超える自動運転メーカーを目指す TURING～」 (TURING(株) 共同創業者 CTO 兼 国立情報学研究所 助教 青木俊介 氏)	30 名
R5.2.9(木) オンライン	・「フォロフライが商用 EV とスマートインフラサービスで目指す脱炭素化社会の実現」 (フォロフライ(株) 代表取締役 CEO 小間裕康 氏)	28 名

＜水素・燃料アンモニア関連産業研究会＞

ア 研究会の設置・運営

・会員数：122 名 団体数：73

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R4.7.12(火) オンライン	・「地域における脱炭素・水素社会に向けて」 (富山県立大学 教授 脇坂暢 氏)	120 名
R4.8.29(月) オンライン	・「グリーン水素製造、運搬における社会動向と技術開発」 (横浜国立大学 准教授 長澤兼作 氏)	64 名

期日・場所等	内容	参加者
R4. 9. 22(木) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「カーボンニュートラルに向けた IHI の取り組み： 水素・アンモニア, カーボンサイクル, Power to X」 (株)IHI 戦略技術プロジェクト部主幹 須田俊之 氏)	85 名
R4. 11. 25(金) オンライン	・「脱炭素燃料・水素キャリア・カーボンリサイクル ～燃料アンモニアの利用技術～」 (岐阜大学 副学長 (教授) 神原信志 氏)	47 名
R5. 1. 25(水) オンライン	・「カーボンニュートラルを支える水素の役割」 (広島大学大学院 教授 市川貴之 氏)	35 名

ウ 先進地の視察

再生可能エネルギー関連の研究施設と再生可能エネルギーを利用した水素製造施設を視察（「富山県水素エネルギー促進協議会」と連携）

期日	内容	参加者
R4. 10. 18(火) ～19(水)	～ 福島県の水素関連施設の訪問 ～ ・福島再生可能エネルギー研究所(FREA) (福島県郡山市待池台 2-2-9) ・福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R) (福島県双葉郡浪 江町)	32 名

＜次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会＞

ア 研究会の設置・運営

・会員数：76 名 団体数：51

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R4. 8. 2(火) 富山県民会館	・「富山県内の地熱資源利用」 (富山大学 特別研究教授 上田晃 氏) ・「地域共生型の地熱開発について」 (ふるさと熱電(株) 代表取締役 赤石和幸 氏) ・「2050 年カーボンニュートラルに向けた富山の切り札 熱活用の進め方と産業育成」 (モデレーター宮脇良二氏 パネラー上田晃氏、赤石和幸氏)	32 名
R4. 9. 16(金) オンライン	・「ペロブスカイト太陽電池(PSCs)のグリーン活用方法と 富山県内企業との事業共創について」 (株)エネコートテクノロジーズ 代表取締役 加藤尚哉 氏)	26 名
R4. 11. 2(水) 一宝水婦人ホ ーム	・「バイナリー発電による地熱発電への取り組み」 (株)竹中工務店 シニアチーフエキスパート 加藤利崇 氏)	16 名
R4. 11. 11(金) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「カーボンニュートラル実現に向けた再エネ導入拡大に伴う産業 用蓄電システムの役割とその具体的な納入実績のご紹介」 (株)GS ユアサ シニア・アドバイザー 岸本真治 氏)	27 名
R4. 12. 20(火) オンライン	・「再エネ普及の仕組み構築 セクターカップリングと水素、EV、熱ビジネス」 (アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役 宮脇良二 氏)	29 名

ウ 先進地の視察
太陽光発電施設と地熱発電施設を視察

期日	内容	参加者
R4. 11. 2(水)	～富山県、岐阜県の再生可能エネルギー発電施設の訪問～ ・富山太陽光発電所（富山市婦中町下轡田 787 番 1） ・TAKENAKA 奥飛騨地熱発電所（岐阜県高山市奥飛騨郷一重ヶ根一宝水 200 番 335）	21 名

④ グリーン成長戦略分野研究開発支援事業

グリーン成長戦略分野（自動車・蓄電池、水素・アンモニア、次世代再生可能エネルギー）について、産学官の研究グループから研究テーマを募集し、研究開発委託を実施した。

ア 単独企業枠

- ・対象者：県内企業 1 社と県内の大学又は公設試の研究者で構成するグループ
- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・応募件数：2 ヶ年度実施予定案件 1 件、単年度実施案件 1 件
- ・採択件数：2 ヶ年度実施予定案件 1 件、単年度実施案件 1 件
- ・採択分野：(a) 水素・燃料アンモニア 1 件、(b) 自動車・蓄電池：1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	4 年度 支出額
4 年度 新規案件	北酸(株)	1 年	廃棄マグネシウムの塩水処理による水素製造実証および水素利活用法の検討	円 5,000,000	円 5,000,000
	中越合金 鋳工(株)	2 年	単ロール式急冷凝固法による蓄電池用電極薄帯の製造技術確立	5,000,000	3,047,703
計			2 件	10,000,000	8,047,703

(3) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るために、産学官連携に関するトータルコーディネーターを行う「イノベーション推進センター」の活動が必要不可欠の要素となっている。そのため、産学官連携コーディネーター 2 名（医薬工連携関連及びロボット技術関連）、補助員 1 名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

- ① 訪問企業数 39 社
- ② 相談指導件数 340 社
- ③ 公募事業等支援数 14 社

(4) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

- ・助成率 1/2 ・助成限度額 1,500 千円

交付決定日	助成対象事業者	当初交付決定額	4 年度支出額
R4. 4. 11	(一社) 富山県機電工業会	1,500,000 円	1,062,428 円

2 IoT・AI 活用等生産性向上支援事業

(1) IoT 等推進コーディネーターの配置

IoT 等に関する総合的な初期相談対応や企業訪問、出前講座や IoT・AI 指導者育成研修、指導者現場派遣の企画・コーディネートを実施する IoT 等推進コーディネーター2 名・統括ディレクターを配置

IoT・AI に関する相談件数 38 件

(2) IoT・AI 活用出前講座

IoT 等未導入企業や導入検討企業へ IoT 等推進コーディネーターが訪問し、現場で経営者から現場担当者まで、丸ごと関心・意欲を高める機会を設けた。

・出前講座件数 5 件

また、当機構の YouTube チャンネルにて、講座の一部を紹介する「IoT・AI 活用出前講座」動画 3 本及び指導者紹介動画 2 本を公開した。

公開日	内容
R4. 7. 4 (月)	・IoT・AI 活用出前講座⑩ 「IoT を支える技術と使い方クラウド編 クラウドを使ったシステムデザインー」
R4. 9. 28 (水)	・IoT・AI 活用出前講座⑪ 「IoT を支える技術と使い方データ分析 (1)ー」
R4. 9. 28 (水)	・IoT・AI 活用出前講座⑫ 「IoT を支える技術と使い方データ分析 (2)ー」

(3) IoT・AI 活用指導者フォローアップ研修

令和元～3 年度に実施した指導者育成研修修了者等に対し、派遣事例の紹介や座談会などを実施し、さらなる指導技術の向上を図った (13 名参加)。

期日	内容
R5. 3. 9 (木)	(1) 指導者派遣事業の説明 (2) 指導者派遣実績報告 (3) 座談会

(4) IoT・AI 活用指導者派遣

相談内容に応じて、指導者を派遣し、IoT 等を活用した現場改善のための指導等を実施。IoT 指導者を県内製造業等 3 社、延べ 5 回派遣した。

また、当機構の YouTube チャンネルにて、指導者紹介動画 2 本を作成・公開した。

公開日	内容
R4. 12. 14 (水)	・デジタル化 (IoT・AI) 活用指導者紹介動画 第 1 回 武部 英明氏
R4. 12. 14 (水)	・デジタル化 (IoT・AI) 活用指導者紹介動画 第 2 回 新留 佐知子氏

3 ものづくり研究開発センター管理運営事業

(1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

(2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

- ① 入居スペース：・企業スペース：40 m²(10 室)
・プロジェクトスペース：80 m²(2 室)、120 m²(2 室)
- ② 入居状況：企業スペース8室（空室2）、プロジェクトスペース4室（空室0）
- ③ 入居企業：(株)ワコーテック、(株)スフィンクス・テクノロジーズ、(株)三和製作所/三協立山(株)、コニカミノルタ(株)、(株)オーギャ、矢崎総業(株)、マナック(株)、林化成(株)、東京フラッグ(株)

4 戦略的基盤技術高度化支援事業／成長型中小企業等研究開発支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

(1) 「世界初の磁束集中型誘導加熱機構と高度制御可能な高周波インバータを用いた高熱容量端子対応局所 IH はんだ付け装置の開発」(令和2年度採択案件)

- ・研究実施機関 (株)スフィンクス・テクノロジーズ、富山大学、アポロ精工(株)、シードシステムズ(株)、富山県産業技術研究開発センター
- ・補助金（交付確定額） 32,762,385 円
- ① 研究テーマの内容
電子部品の小型化と大電力化の要望に応えるため、両面 SMD と大電流厚銅プリント基板への両面挿入を両立できる技術要望が高まっている。従来方式ではこのような実装形態に対して安定した接合ができず、生産ラインでボトルネック工程となることや製品開発を停滞させることが生じている。本事業では、従来の2倍の速度で、細い端子から高熱容量の太い端子まで安定に接合できる、局所 IH はんだ付け装置の開発を行う。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R4.10.21(金) オンライン	研究開発委員会（第1回）	20 名
R5.2.21(火) オンライン	研究開発委員会（第2回）	20 名

(2) 「高品質シリカ灰製造用もみ殻処理炉の高性能化と建築資材用シリカ原料の開発」(令和2年度採択案件)

- ・研究実施機関 北陸テクノ(株)、早稲田大学、京都工芸繊維大学、倉敷紡績(株)、いみず野農協、小山工業高等専門学校（R3より参加）
- ・補助金（交付確定額） 22,644,272 円
- ① 研究テーマの内容
川下ユーザーが求めるもみ殻由来(植物性)で、SiO₂ 純度が高く(固定炭素含有が少ない)、高可溶性の高品質シリカ灰の製造販売のために従来の「一次燃焼工程(ガス化燃焼+炭化燃焼)」に「二次燃焼機能の向上」と「シリカ灰の粒径制御等」を新たに追加した製造プロセスを開発し、第2次産業用途への利活用を図る。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R1.10.18(火) オンライン	研究開発委員会（第1回）	20 名
R5.2.21(火) オンライン	研究開発委員会（第2回）	19 名

(3) 「少量充填 CNF—形状制御タルクハイブリッドフィラーの開発と自動車部品への展開」(令和3年度採択案件)

- ・研究実施機関 林化成(株)、富山県立大学、富山県産業技術研究開発センター
- ・補助金（交付確定額） 25,996,468 円

① 研究テーマの内容

タルクの製造プロセスの最適化により、タルク粒子の板面長さと厚さ分布を高度に精密化した形状制御タルクに、CNFを少量添加したハイブリッドフィラーの開発を行う。このハイブリッドフィラーを用いたPPコンポジットは、高弾性率・高強度だけでなく、高衝撃強度・高疲労耐久性を持たせ、熱線膨張率の低減が可能であり、更にはリサイクル可能な環境適合複合材料となる為、PP系自動車内外装材への社会実装を目標とする。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R4. 10. 19(水) オンライン	研究開発委員会 (第1回)	18名
R5. 2. 15(水) オンライン	研究開発委員会 (第2回)	18名

(4) 「病理医不足を解決し術中迅速診断にも対応できる、低コスト製造可能な「高精度乳がん転移診断キット」の開発」(令和4年度採択案件)

- ・研究実施機関 (株)ニッポンジーン、長崎大学
- ・補助金(交付確定額) 20,099,026円

① 研究テーマの内容

本研究の目的は手術中の迅速診断に対応可能な乳がん転移診断キットを世界で初めて免疫クロマトキットとして開発することである。現在の標準検査は病理検査であり、診断は病理医しか行えず、病理医不足や迅速検査での検査精度が大きな課題である。そこで遺伝子検査キットが上市されたが自動分析機器が高価で多くの医療機関には普及していない。本キット開発は女性の罹患数が最も多い乳がんの術中迅速転移診断の課題を解決する。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R4. 10. 12(水) オンライン	研究開発委員会 (第1回)	12名
R5. 2. 8(水) オンライン	研究開発委員会 (第2回)	12名

5 ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として、急速に拡大・成長するヘルスケア分野に、本県企業の参入を促し、先端技術や素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

(1) ヘルスケア産業研究会の運営

- ・会員数:100名、団体数:76(3月末現在)
- ・研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネーター活動を実施した。

(2) 産学官連携によるヘルスケア製品開発委託

① ヘルスケア製品開発加速化枠(継続)

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
機械学習を用いた、廉価／高性能見守りシステム向け遠赤外線体表面温度推定の精度向上に関する研究	株式会社シキノハイテック	円 3,440,676
フレイル状態を検出し予防を促す未病日記アプリ・AIシステムの研究開発	キュアコード株式会社	5,000,000
起立、着座動作をサポートする、姿勢誘導機能を有する歩行器の開発	有限会社小泉製作所	3,831,834
計	3件	12,272,510

② ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム枠（新規）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
居宅介護支援事業所向けモバイル Web システムサービス	日本ソフテック株式会社	円 5,000,000
赤外線センサを用いて外出・帰宅センサ・ソフトを開発し、判定性能を高めた高齢者見守りシステムの基盤を確立する	立山科学株式会社	4,129,957
計	2 件	9,129,957

新

③ ヘルスケア製品開発特別枠＜フェムテック関連製品＞（新規）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
女性の更年期症状改善機能を有し、かつデザイン性の高い衣類の開発	I A A Z A J 株式会社	円 3,262,314

(3) セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R4. 7. 28 (木) オンライン	①「睡眠を正しく理解する」 (株)エムール 睡眠・生活研究所 所長 神川 康子 氏 ②「日本における睡眠ビジネスの概況」 (株)エムール、(株)スリープテクネ 代表取締役 高橋 幸司氏	18 名
R4. 9. 29 (木) オンライン	①「フェムテック市場の動向と新規参入のポイント（今後の商機はどこにある？）」 ウーマンズ 代表取締役 阿部 エリナ 氏 ②「不妊治療データ検索アプリ c o c o r o m i を始めとした v i v o l a の事業紹介」 v i v o l a (株) 代表取締役 角田 夕香里 氏 ③「医療用弾性ストッキング MAEE」 (株) e n c y c l o 代表取締役 水田 悠子 氏	34 名
R4. 12. 20 (火) オンライン	①「時計型バイタルセンサーと見守り健康 A I を用いた健康管理システム」 (株)アドダイス 代表取締役 C E O 伊東 大輔 氏 ②「A I を用いた見守りシステム」 カメラ A I を用いた高度な見守り技術 富士通(株) 富士通研究所 研究本部 コンバージングテクノロジー研究所 ヒューマンセンシングプロジェクト マネージャー 紺野 剛史 氏 ③「A I を用いた見守りシステム」 ミリ波 A I を用いたプライバシーに考慮した見守り技術 富士通(株) 富士通研究所 研究本部 コンバージングテクノロジー研究所 ヒューマンセンシングプロジェクト 研究員 吉岡 隆宏 氏	22 名
R5. 3. 22 (水) オンライン	「車いす利用者、中高年層に対する機能性と美しさを備えた衣服」 滋賀県立大学 人間文化学部 生活デザイン学科 教授 森下 あおい 氏	12 名
計	4 回	86 名

(4) 課題解決型ワークショップの開催

期日・場所	内容	参加者
R4. 11. 17 (木) 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「心地よい製品を開発するための快適感覚評価手法を学ぶ」 ①風合い計測とは、評価手法の説明 ②風合い試験機による計測実習	4名
R4. 12. 14 (水) 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「体温調整を促進する衣類素材の熱水部移動特性を学ぶ」 ①サーマルマネキンによる快適性評価方法 ②発汗サーマルマネキンの操作と計測実習	5名
計	2回	9名

(5) 勉強会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R4. 6. 29 (水) 富山県立大学 DX教育研究セ ンター	「富山県立大学DX教育研究センターでの取り組みについて」 公立大学法人富山県立大学 工学部情報システム工学科 教授 DX教育研究センター 所長 唐山 英明 氏	13名
R4. 8. 4 (木) オンライン	「AIによる日常生活動作（ADL）スコア推定とスマートコ ーチングへの応用」 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授 栗田 雄一 氏	18名
R4. 9. 7 (水) オンライン	「科学的介護システムによる次世代型の介護の創出」 ノバケア 代表取締役CEO 岡本 茂雄 氏	22名
R5. 3. 3 (金) オンライン	「熱の基本的特性（伝導、対流、放射）について」 富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター次長 九曜 英雄 氏	25名
R5. 3. 8 (水) オンライン	「AIやIoTを活用した認知症の予測」 一般社団法人認知症高齢者研究所 代表理事 羽田野 政治 氏	19名
R5. 3. 10 (金) オンライン	「衣服素材の保湿性・冷却性について」 カトーテック株式会社 常務取締役 河内 敬 氏	16名
計	6回	113名

(6) 介護施設等の現場見学会の開催

期日	場所	参加者
R4. 11. 9 (水)	社会福祉法人 宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑かすが	11名

新 (7) ヘルスケア製品展示会への出展

とやまヘルスコンソーシアム事業により事業化、製品化された商品を着実に販売に結び
付けるために展示会出展を支援

- ・展示会名 「Care Show Japan 2023」
- ・会期 R5. 2. 8 (水) ～10 (金)
- ・会場 東京ビッグサイト (東京都江東区有明 3-11-1)
- ・出展 6企業

6 アルミ産業成長力強化戦略推進事業

アルミのグリーン化に向けた産学官が取り組む研究開発プロジェクトを推進したほか、循環型アルミ産業網強化に向けた研究会、アルミサンドボックス事業、人材育成事業（インターンシップ、グローバル人材育成）等を実施した。

(1) アルミのグリーン化に向けた取組み

新 ① アルミの特性を活かした研究開発プロジェクト（4件）の事業化支援

PR動画コンテンツ作成

展示会出展 ・ I C C A18 R4.9.4（日）～8（木） 富山国際会議場

・ 日本機械学会 年次大会 R4.9.11（日）～14（水） 富山大学

・ 第9回メタルジャパン R4.12.7（水）～9（金） 幕張メッセ

拡 ② 研究開発委託（500万円/件）

（継続）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
リサイクルアルミ材料の溶解工程における環境負荷評価と熱マネジメントによる省エネ2次溶解システムの構築	国沢アルミ合金株式会社	円 4,890,586
鋳造用アルミ合金材の連続溶解プロセスにおける素材の熔融歩留まり向上や廃棄生成物の低減のための溶解技術の開発	北陸アルミニウム株式会社	3,222,000
アルミ鋳造製の大型建築部材の軽量化及び部材の水平リサイクルのための大出力レーザを用いた溶接組立加工技術及び解体加工技術の開発	株式会社三和製作所	4,275,785
計	3件	12,388,371

（新規）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
アルミ切削工程における生産効率の向上と温室効果ガス低減を考慮した最適生産システム構築	株式会社タアフ	円 2,695,560
SDGs対応生産拠点構築に向けた鍛造工程のエネルギー監視システムの開発	BBSジャパン株式会社	440,440
計	2件	3,136,000

新 ③ 研究開発に係る設備導入補助（補助率、上限額 600万円/件）

1件（補助先：北陸アルミニウム株式会社、補助額：691,500円）

④ 循環型アルミ産業網強化に向けた研究会

期日・場所等	内容	参加者
R4.7.19（火） 富山県立大学DX教育研究センター 及び オンライン	研究会【第1回】	56名
R4.9.21（水） 富山県立大学DX教育研究センター 及び オンライン	研究会【第2回】	36名

期日・場所等	内容	参加者
R4. 11. 24 (木) ものづくり研究開発センター 及び オンライン	研究会【第3回】	37名
R5. 1. 25 (水) ものづくり研究開発センター 及び オンライン	研究会【第4回】	43名
R5. 3. 30 (木) 富山県立大学DX教育研究センター 及び オンライン	研究会【第5回】	37名
計	5回	209名

新 ⑤ アルミバリューチェーンDXアプリケーションのグリーン化に向けた研究委託

研究名称	委託先 (代表機関名)	委託額
デジタルツイン技術を用いたバリューチェーン可視化・最適化を行うためのアルミ GX・DX プラットフォームの構築	公立大学法人 富山県立大学	円 1,740,159
計	1件	1,740,159

(2) アルミサンドボックス

名称	補助先	補助額
産業用ロボット業界におけるアルミ鋳物製ロボットアーム製造に関する指定製造方法に対する新たな製造法の提案	三協ワシメタル株式会社	円 560,127
アルミ押出成形用金型における直接切削加工技術の可能性調査	株式会社エフアンドエム	1,000,000
CLT（直交集成板）構造躯体用アルミ製手摺の開発～公的強度基準・仕様策定に向けた先導的研究、富山からの情報発信～	ビニフレーム工業株式会社	1,000,000
農業用水路の危険性喚起を目的とするアルミ製標識及び額装・掲示板の開発～富山ブランド化を見据えた要素技術の先導的研究～	株式会社サン美術工芸	653,345
計	4件	3,213,472

(3) 人材の育成

① 県内学生対象インターンシップ

学生のアルミに対する専門性を高め、県内中小企業への理解を深めることにより、アルミ関連企業への定着を目指す。

・事前見学会

内容：インターンシップ実施に先立ち、インターンシップ参加企業の見学ツアー

開催日：R4. 8. 10（水）

参加者：16名

見学先：2企業

・前期

開催日：R4. 9. 2（金）～9（金）

参加者：3名

実習先：2企業

・後期

開催日：R4.9.2（金）、13（火）～20（火）

参加者：3名

実習先：2企業

内容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実習（前期・後期共通）

区分	内容
1日目	開講式、オリエンテーション、講義
2日目～5日目	実習
6日目	実習、まとめ、報告会、修了式

② 大都市圏学生対象インターンシップ

大都市圏の大学生等を対象とした、とやまアルミコンソーシアム参加企業でのインターンシップ

開催日：R4.8.18（木）～8.31（水）夏季休暇期間の10日間

参加者：11名

実習先：5企業

内容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実習

区分	内容
1日目	開講式、オリエンテーション、講義
2日目～7日目	企業実習
8日目	評価、実証
9日目	企業見学
10日目	まとめ、報告会、閉講式

③ グローバル人材育成（海外技術者セミナー）

開催日：R5.2.17（金）

場所：富山大学

参加者：93名

内容：①講演会

演題：「Hydro Aluminium のサステナビリティへ向けた技術研究開発」

講師：ハイドロアルミニウム・アジア有限責任株式会社 齋藤 健 氏

②情報提供

「先端アルミニウム国際研究センター 事業のご案内」

富山大学教授・先端アルミニウム国際研究センター副センター長 松田 健二 氏

7 技術開発事業

(1) 技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

① 助成対象企業 県内の中堅・中小企業

② 助 成 枠 20,000 千円

③ 助 成 額 10,000 千円を限度（助成率 1/2）

Ⅱ 中小企業の経営支援

1 創業・起業への支援事業

(1) ワクワクチャレンジ創業支援事業

年齢やキャリアに関わらず、県内で創業しようとする者、創業して間もない中小企業者を対象に、ワクワクするような新たな事業に取り組む事業計画を募集し、その実現を支援することにより、県民の創業・起業に関する気運醸成を図るもの。（助成率 1/2）

① 対象事業

- ・ 独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発、又は新サービスを提供する事業
- ・ 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業

② 助成対象者

- ・ 申請から 1 年以内に、中小企業者及び N P O 法人等として創業する予定の個人
- ・ 県内で創業後 3 年未満の中小企業者及び N P O 法人等

③ 助成金額

- ・ 上限 100 万円（助成率 1/2 以内）

① 助成総額

応募件数 33 件 ・ 採択件数 10 件（9,409 千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	4 年度支出額
(株)irodori labo 松永 智草	ビジネスパーソンの健幸（健康）を応援！「置き型（置き薬型）社食サービス」	1,000,000 円	738,000 円
MI Company 稲田 貢	地域農業・地域業界支援の為、農業規模拡大・人材（障害者）紹介を行う	1,000,000 円	1,000,000 円
小澤 泰史	訪れる方が地域住民との交流と地域資源を体験・体感する黒部ファン作りゲストハウス	1,000,000 円	1,000,000 円
高島社会保険 労務士事務所 高島 訓司	労務相談への抵抗を減らし、富山の建設業界の労務環境改善を図る	1,000,000 円	1,000,000 円
TACOS PEPE 黒田 美穂子	本場メキシコのタコス料理をファストフードスタイルで安く美味しくスピーディに提供	1,000,000 円	1,000,000 円
種自動車工業所 藤森 史哉	店舗型の自動車販売・整備業を基盤とした出張整備業	843,000 円	843,000 円
TES とやま 畑 博元	省エネで燃料費高騰・環境問題を解決して、元気な企業と環境県とやまを目指す！	1,000,000 円	1,000,000 円
とやま個別指導塾 TIPS 塩原 聖也	集団塾が合わない生徒に「出会い」と質の高いオーダーメイドな個別指導を提供する	1,000,000 円	1,000,000 円
Patisserie ITO 久保 竜也	主役を感じる商品、特産品・無添加商品、特別な包材でお客様がゆとりを感じるケーキ屋	1,000,000 円	1,000,000 円
Mofu 島田 恵理子	移動販売車による食物アレルギーを持つ方も食べられる県産米粉の洋菓子の製造販売事業	566,000 円	412,000 円
計	10 件	9,409,000 円	8,993,000 円

② とやま UIJ ターン起業支援事業

富山県外からの移住者を対象に、地域の課題に対して「社会性」・「事業性」・「必要性」の観点をもって取り組む社会的事業計画や、Society5.0 関連産業での事業承継・第二創業計画を募集し、優秀なビジネスプランには経費の一部に対して補助を行い、多様な起業家人材の裾野拡大や県内経済の活性化を図った。（補助率 1/2）

① 起業支援事業

ア 対象事業

以下の全ての要件を満たす事業を営む方

- (ア) 地域社会が抱える課題の解決に資すること。(社会性)
- (イ) 提供するサービスの対価として得られる収益によって自立的な事業の継続が可能であること(事業性)。
- (ウ) 地域の課題に対し、当該地域における課題解決に資するサービスの提供が十分でないこと。(必要性)

イ 補助対象者

次に掲げる事項の全ての要件を満たす事業を営む方

- (イ) 富山県外に一定の期間、在住した後（※）
 (イ) 本事業への申請時点で移住後１年以内、または、補助対象期間内に移住し、
 (ウ) 同期間内に起業を予定する方、または、事業承継、第二創業をする方

※ 富山県内に住民票を移す「直前の、連続して1年以上、かつ10年間のうち通算5年以上の期間」に、「富山県外に在住」していたこと。

ウ 補助総額

・応募件数 27 件 ・採択件数 21 件 (40,000 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	4年度支出額
飯野 裕子 (Fulfill)	シニア世代に向けた住まい環境改善サービス	1,350,000 円	425,000 円
池野 順子 (harih)	医療用ウィッグの開発・販売	2,000,000 円	1,775,000 円
石井 さとみ (さとみんぷれいす)	内川沿いの蔵のある古民家を民泊とエステで再生	2,000,000 円	1,128,000 円
大浦 彩 (yakesunfood)	焼菓子の製造・販売	2,000,000 円	1,413,000 円
大田 直喜 (LAW)	環境保全型の持続可能な地域内循環事業	2,000,000 円	2,000,000 円
笠原 由宇 (YuRoom)	富山発祥の健康管理文化を創る	2,000,000 円	921,000 円
川上 光彦 (栞空)	有料老人ホームの運営	2,000,000 円	2,000,000 円
鬼頭 百合子 (chouchou)	地域コミュニティを活性化させるそろばん教室	850,000 円	750,000 円
小嶋 真司 (株)ONLY Natural)	富山産有機野菜果物のレトルト離乳食の製販	2,000,000 円	740,000 円
小荷田 直也 (テックネスト)	AI システムによる日本酒販売支援事業	1,285,000 円	424,000 円
島田 拓実 (株)OPTECH)	現場の業務を効率化するためのSaaS 開発	2,000,000 円	事業廃止
住川 裕次郎 (タコスショップカルナバル)	メキシコ料理とそれに合うお酒の提供	2,000,000 円	1,413,000 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	4 年度支出額
高橋 瑤介 (26)	仮縫い付きフルオーダースーツの受注、製作、販売	185,000 円	168,000 円
高松 太一郎 (Maison Takamatsu)	パリのクチュール技術で創造する高級仕立て服の企画・制作と世界への発信	2,000,000 円	2,000,000 円
武石 遼 (末友 655)	カフェ・ギャラリー併設の住宅宿泊事業	2,000,000 円	2,000,000 円
作道 和紀子 (SEMILIBER)	目元ケアの専門店 アイラッシュ事業	2,000,000 円	2,000,000 円
時女 宗久 (ハミングバード)	ビントゥバーチョコレートとコーヒー焙煎専門店の運営	2,000,000 円	2,000,000 円
並木 和則 (BEER CORONY)	海外や国内のクラフトビールの販売	2,000,000 円	1,996,000 円
檜垣 望 (Café Companio)	ハーブ料理・コーヒーを軸にしたカフェ運営	2,000,000 円	1,651,000 円
古木 友紀	美容理容	2,000,000 円	2,000,000 円
山岸 斉虎 (Will be)	完全個室の本格的フィンランド式サウナ	2,000,000 円	事業廃止
計	21 件	37,670,000 円	26,804,000 円

② 移住支援事業

移住支援金（全国型）による助成

ア 対象者

- ・ 起業支援事業(①)の採択者のうち、移住支援金（23 区型）の対象とならない者

イ 支給される移住支援金（最大）

- ・ 世帯 500 千円、 単身 300 千円

ウ 支援金給付総額

- ・ 起業支援事業（①）の採択者 21 名のうち 9 名が該当、計 3,500 千円
（なお、東京 23 区からの移住者については、市町村からの移住支援金（23 区型）（最大：世帯 1,000 千円、単身 600 千円）を連係して交付）

(3) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施した。（融資額の 70%以内）

① 新規保証：0 件

② 保証状況（令和 4 年度末）

- ・ 保証件数 1 件
- ・ 保証残高 11,202,800 円

2 中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター部長（1 名）、プロジェクトマネージャー（1 名）及びマネージャー（1 名）を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施した。

区分	相談企業	相談のべ件数
令和 5 年 3 月末現在	326 企業	909 件
前年度同期	419 企業	991 件

相談内識別件数			
販路開拓マーケティング	66 件	融資	29 件
法律	10 件	雇用・労務	29 件
事業計画策定	23 件	I T	3 件
事業提携	12 件	創業	17 件
特許	2 件	広報戦略	3 件
		補助金	523 件
		新製品・新技術の研究開発	4 件
		I o T	0 件
		I S O	1 件
		その他	187 件
			合計 909 件

(2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。

- ・ 専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成（1,500 部）

(3) 窓口相談事業

経営や IT、金融面に精通した専門相談員（2 名）の配置により、相談体制の強化・充実を図った。

(4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施した。

① 専門家の登録状況 96 名

② 専門家派遣状況

区分	派遣専門家	派遣企業	派遣のべ日数
令和 5 年 3 月末現在	22 名	44 社	258 日
前年度同期	25 名	43 社	270 日

(5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。（1,500 部）

(6) ビジネスインキュベーション推進事業

県内インキュベート施設に入居する事業者に対し、新技術の事業化や販路開拓等の経営課題について指導・助言を行うため、インキュベーション推進員（一般社団法人富山県中小企業診断協会に訪問業務等の一部を委託）を設置し、訪問活動等を実施した。

入居事業者等への訪問支援

- ・ 相談等件数 136 件
- ・ 企業等訪問件数 261 件

(7) 中小企業等外国出願助成事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。

- ・ 助成金額：特許 150 万円、実用新案・意匠・商標 60 万円、冒認対策商標 30 万円
- ・ 助成率：1/2 以内
- ・ 応募件数：1 件 ・ 採択件数：1 件

企業名	出願の内容	当初交付決定額	助成額
個人事業者	商標出願	140,000 円	127,000 円

(8) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の売上拡大・経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービスで対応する経営相談所の運営を行った。

① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（1 名）、サブチーフコーディネーター（2 名）、コーディネーター（14 名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に

応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。

- ・来訪相談者数 1,814 名
- ・相談対応件数 5,553 件（うち新型コロナ関連 573 件）

【案件別内訳】 施策活用 1,616 件、経営知識 738 件、事業計画策定 852 件、商品開発 523 件、雇用・労務 121 件、販路提案 343 件、現場改善・生産性向上 263 件、資金繰り 177 件、広報戦略 201 件、IT 活用（情報発信）125 件、市場設定 135 件、事業連携 76 件、知的財産 35 件、商品デザイン 17 件、IT 活用（内部管理）91 件、市場調査 60 件、広告デザイン 28 件、法律 54 件、地域資源活用 11 件、海外展開 14 件、その他 72 件、債権保全・債権回収 1 件（計 5,553 件）

- ② 課題解決件数 429 件
（よろず支援機関において相談対応を行った後、他の支援機関へつなぐことで経営課題が解決された件数）
- ③ ネットワーク活動件数 369 件
（他の支援機関等と連携して行ったセミナー・勉強会・商談会や出張相談会、サテライト拠点における相談等の件数）
- ④ 支援機関等連携強化等事業
地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー等を開催した。
 - ・支援機関連携拡大ネットワーク会議開催回数 1 回
 - ・セミナー開催回数（Zoom セミナーを含む。） 25 回
- ⑤ 今年度から新たに成長志向企業への伴走支援を実施

(9) 中小企業大都市圏販路開拓支援事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

- ① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援
 - ・応募件数 18 件
 - ・採択件数 10 件（㈱住まい・環境プランニング、㈱高田製作所、美術木箱うらた、㈱山義、㈱丸米製菓、㈱源、かさ桜亭、㈱やぶうち商会、コラムデザイン、㈱森の環）

(10) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

- ① 新事業支援体制の普及啓発
新世紀産業機構紹介パンフレット作成や web 情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

3 中小企業再生支援協議会等事業

(1) 再生支援事業

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

- ・相談件数 376 件（前年実績 330 件）・新規相談件数 74 件（前年実績 77 件）
- ・再生計画策定支援開始 40 件（前年実績 54 件）
- ・同計画策定完了 26 件（前年実績 43 件） 内抜本再生案件 2 件（前年実績 0 件）
- ・保証債務整理 2 件（前年実績 0 件）・経営改善計画策定支援（移行）3 件（今年度開始）
- ・再チャレンジ 22 件（前年実績 1 件）

(2) 経営改善支援センター事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、3分の2（上限300万円）を支援。

- ・問合せ、相談件数 39件（前年実績40件）、利用申請件数 26件（前年実績46件）、支払申請件数 27件（前年実績40件）

平成29年5月29日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の2/3（上限20万円まで）支援する事業を実施した。

- ・問合せ、相談件数 29件（前年実績10件）、利用件数 22件（前年実績94件）、支払件数 13件（前年実績75件）

4 事業承継・引継ぎ支援センター事業

後継者問題を抱える中小企業者を支援するため、事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、親族内承継、従業員・役員承継、第三者承継の事業承継全般について、ワンストップ体制を構築する。

- (1) 県内外の中小企業支援機関でネットワークを構築して、事業承継診断を実施し、事業承継に係る気づきとニーズの掘り起こしを行い、掘り起こされたニーズへ対応する。
 - ・事業承継診断件数：2,035件（前年実績2,612件）
- (2) 親族内承継について、相談対応や士業専門家による事業承継計画策定の支援を行う。
 - ・事業承継完了件数：15件（前年実績21件）
- (3) 後継者不在の中小企業者に対し、助言、情報提供及びマッチング支援を行う。
 - ・相談事業者数：121件（前年実績96件）
 - ・成約件数：28件（前年実績22件）
- (4) 事業承継にあたり障害となる経営者の個人保証の解除に向けた支援を実施する。
 - ・経営者保証支援件数：80件（前年実績53件）

5 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施

(1) 発注取引情報収集提供事業

① 受発注取引のあっせん

- ・発注申し出件数 126件（前年同期 51件）
- ・受注申し出件数 41件（前年同期 144件）
- ・あっせん紹介件数 590件（前年同期 130件）
- ・成立件数 29件（前年同期 27件）

② 発注開拓促進事業

- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 3回（延べ4,062社）
- ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ90社（前年同期50社）
- ・商談会の開催
 - 大阪会場（R4.5.17） 発注企業 23社 受注企業 31社 商談件数 160件
 - 名古屋会場（R5.2.8） 発注企業 32社 受注企業 52社 商談件数 244件

③ 共同受注推進事業

- ・共同受発注情報連絡会議の開催（3回）参加者 22名

④ 下請かけこみ寺事業

- ・相談件数 79件（前年同期62件）

(2) 富山・長野連携東京圏商談会開催事業

- ・ 開催日 R4. 11. 22(火)
- ・ 首都圏発注企業 44社、受注企業 66社(うち県内36社)、商談件数 295件

6 情報化支援事業

(1) 情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオを収集し情報の提供を実施した。

- ① TONIO ホームページの情報発信 総閲覧数：1,005,048 件
- ② TONIOWeb 情報マガジン (Web 情報誌) の情報発信 総閲覧数：34,354 件
- ③ SNS アカウント (Facebook, Twitter, YouTube, Instagram) による情報発信
フォロワー数：1,912 人
- ④ YouTube 動画 全 47 本 (うち R4 年度制作：19 本)
- ⑤ メールマガジン「TONIO ネットニュース」の配信 月 1 回 配信数：2,763 件
- ⑥ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオの収集、ライブラリー利用会員登録

区 分	図 書	雑 誌	新 聞	ビデオソフト・DVD	利用会員
令和 4 年度	26 冊	34 種	7 紙	8 件	31 名
保有合計	3589 冊	42 種	7 紙	1024 件	3410 名

- ⑦ 情報提供等利用状況 (単位：件)

年 度	情 報 提 供 件 数	情報提供件数の分野別内訳					資 料 貸 出	ビ デ オ 貸 出	合 計
		企 業 ・ 機 関 情 報	人 材 情 報	業 界 ・ 需 要 動 向	産 業 経 済 一 般	そ の 他			
4	255	33	0	151	47	24	775	800	1,830

(2) アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス支援事業

アフター・ウィズコロナ時代においてデジタル化がさらに進むなか、非接触でネットを介しての情報交換、情報発信、伝達の方法が必要となる。これに対応するため、ネットビジネスを経験していない中小企業者にネットビジネスを始めるきっかけを提供するとともに、ネットビジネス実践企業に対して、ネットビジネスの多様な展開について事例を紹介し活用を深める講座を開催した。

- ・ アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス活用講座の開催

期日・場所等	内容	参加者 (実+Web)
B to B. オンライン商談会コース(4回:連続講座)		
R4. 11. 7(月) デジタルハブ	第 1 回 オンライン施策について+テレビ会議サービス「Zoom」 の仕組みと使い方]	1 社
R4. 11. 21(月) デジタルハブ	第 2 回 WEB 制作 (商談会開催前に出店者紹介ページ、出展内容 紹介ページを制作・公開し、商談会来場者に出展者概 要、出展内容を事前にアピールし来場者を引き付ける)	1 社

期日・場所等	内容	参加者 (実+Web)
R4. 12. 5(月) デジタルハブ	第3回 動画制作(出店者紹介動画、画展内容紹介動画を制作・公開し、商談会来場者に出展者概要、出展内容を事前にアピールし来場者を引き付ける)	1社
R4. 12. 19(月) デジタルハブ	第4回 商談会のシミュレーション	1社
B t o C. ネットビジネス活用コース(4回:単発受講可)		
R4. 10. 6(木) デジタルハブ	第1回 空前の大流行! TikTokなどショート動画による集客と販促術	5社 +Web6社
R4. 10. 20(木) デジタルハブ	第2回 DX(デジタルトランスフォーメーション)活用セミナー 【売上アップ編】	5社 +Web4社
R4. 11. 2(木) デジタルハブ	第3回 Instagramを活用した実店舗集客とネット通販で成功する秘訣	4社 +Web8社
R4. 11. 24(木) デジタルハブ	第4回 ネットを使った新しいビジネスモデルを構築する方法	6社 +Web5社

7 とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内11金融機関の連携により設置した総額150億円のファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。(助成期間は最長2年間度)

(1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みに支援した。助成率1/2、上限額2,000千円)

・助成状況:応募件数8件、採択件数6件(継続実施件数 令和3年度 8件)

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3 年 度	(株)富山環境整備	リサイクル材を活用した環境配慮型の低炭素社会に向けた材料開発	2年	円 2,000,000	円 1,000,000
	(株)ユーピーデュー	超精密金型加工機用エアベアリングスピンドル内製化開発事業	2年	1,650,000	1,222,250
	協和薬品(株)	認知機能サポートを目的とする植物複合エキス「デイアアップライト®」配合の機能性表示食品の開発	2年	960,000	225,000
	富山交易(株)	石炭灰を利用した再生間詰材(Kフロー)の新配合の選定と品質向上	2年	1,114,000	325,005
	(株)ビーセーフ	SDGsに向けたリサイクル可能な高エネルギー吸収落石防護柵の支柱形状の検討	2年	1,550,000	-
	シーエスフィールド(株)	ジェンダー・フリーをコンセプトにした新型高音質オーディオラック研究開発	2年	2,000,000	486,850
	(株)CHRONOX	AIカメラを活用した調査業務の省力化・低コスト化を実現	2年	2,000,000	-

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
	C S ポート(株)	伝達関数 $G=1$ のチャンネルデバイダの開発	2年	2,000,000	1,469,777
	計	8件		13,274,000	4,728,882
4年度	丸喜産業(株)	コーヒーの殻を使用したバイオマスプラスチックペレットの開発事業	2年	2,000,000	—
	魚岸精機工業(株)	金型センシング・IoT・解析シミュレーション技術の融合による金型寿命評価システムの開発	1年	1,000,000	492,983
	(株)内山精工	粉碎刃の逆回転、自動感知技術を活かしたチップクラッシャーの実用化	1年	2,000,000	1,482,564
	(株)アビリティー	廃棄乾電池の金属再利用率100%を目指す比重選別方式技術の開発	2年	1,450,000	1,000,000
	(株)アートジョイ	地方活性化に貢献する、新しい繊維素材を利用した「祭」用衣類の開発	2年	2,000,000	—
	(有)苗加製作所	デザイナーと連携した NeTS を採用した自社ブランドのキッチン用品及びアウトドア製品の開発	2年	1,306,000	0
	計	6件		9,756,000	2,975,547
合計		14件		23,030,000	7,704,429

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

(2) プラン公募型起業家誘致事業

県外在住者が独創的なビジネスプランを県内で実施する場合に支援（対象者：創業後3年以内の中小企業者又は1年以内に創業予定の者 助成率 1/2、上限額 製造業・建設業 2,000 千円、その他 1,000 千円）

・助成状況：応募件数 0 件、採択件数 0 件

(3) 観光ビジネス支援事業

北陸新幹線の敦賀延伸、航空路線等交通基盤の拡充に関連した新商品開発等を支援した。（助成率 1/2、上限額 1,000 千円）

・助成状況：応募件数 5 件、採択件数 2 件（継続実施件数 3 年度 0 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
4年度	(株)室屋	道の駅、高速道路 SA、駅物産コーナーにおける訴求力向上	1年	円 600,000	円 582,936
	(株)HERBAL8(富山市)	無人イベント開催と観光客との継続的関係性の構築	2年	1,000,000	438,127
	計	2件		1,600,000	1,021,063
合計		2件		1,600,000	1,021,063

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和3年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

(4) 販路開拓挑戦応援事業

国内（県外）又は国外の見本市・展示会等への出展、市場調査、広報、海外マーケティング等を支援。（助成率 1/3、上限額：①国内（県外）250 千円（首都圏開催の場合は 350 千円）、②国内外 50 万円（うち、国内（県外）分は 250 千円）

・助成状況：応募件数 17 件、採択件数 14 件（継続実施件数 令和3年度 1 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3 年 度	天野漆器(株)	見本市・展示会への出展	2年	円 500,000	円 192,240
	計	1件		500,000	192,240
4 年 度	シロウマサイエンス(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	阪神化成工業(株)	見本市・展示会への出展	1年	283,000	162,817
	(株)ゼフィール	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)西村精工	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	T S K(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)スカイ	見本市・展示会への出展	1年	250,000	250,000
	(株)高岡ゲージ工業	見本市・展示会への出展	1年	250,000	250,000
	(株)森の環	見本市・展示会への出展	1年	350,000	281,631
	徳永食品(株)	見本市・展示会への出展	1年	110,000	110,000
	(株)柿里商店	見本市・展示会への出展	1年	184,000	—
	(株)田村製作所	見本市・展示会への出展	2年	350,000	109,000
	(株)K E C	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)タカオカメガ	見本市・展示会への出展	2年	339,000	0
	(株)I K S	見本市・展示会への出展	2年	500,000	117,462
	計	14件		4,366,000	3,030,910
合計		15件		4,866,000	3,223,150

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

(5) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者（組合等も含む）の新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援した。（助成率 1/2、上限額 500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円））

・助成状況：応募件数 32 件、採択件数 27 件（継続実施件数 3 年度 0 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
4 年 度	(有)つり甘なっ と	新商品「おつまみ用 辛い大豆」の 商談会出展による全国展開	1年	円 350,000	円 193,352
	(株)笑農和	展示会出展による稲作農家向け IoT 機器「遠隔水管理システム paditch」 の認知向上	1年	350,000	350,000
	(株)砺波商店	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	けんとれ 接骨院	まつげサロン新規オープン・女性専 用メニュー作成と販促活動等	1年	463,000	463,000
	(有)バレンタイ ン	ホームページ改良による潜在顧客 の開拓及び店舗集客力の向上を図 る	1年	369,000	369,000

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
	(有)中村製作所	伝統技術を活用した高岡銅器の新商品開発と全国展開による新規販路開拓	1年	492,000	492,000
	(株)オリーブ	利用者の症例に合致した老人ホームマッチング支援ソフトの開発・運用	1年	285,000	285,000
	(有)女傳商会	鄙びた田舎の小さな蒲鉾屋さんホームページの更新	1年	250,000	250,000
	HELLOWELL COMPANY(株)	「富山県産エッセンシャルオイルの紹介」とウェルビーイングなアロマスクールの集客で売上強化	1年	200,000	200,000
	聖徳丸	機会ロスを解消し、生産者直売サイトの販路拡大を図る	2年	430,000	321,818
	(有)自然堂	漢方相談薬局・子宝専門鍼灸院のSEOに強いホームページ制作で新規顧客を獲得	1年	468,000	468,000
	美術木箱 うらた	桐製品 ODM・OEM 受注強化のためのHP リニューアル	1年	345,000	345,000
	(株)アイリー	オリジナル商品による競争力強化事業	1年	400,000	400,000
	(株)HASEGARAGE	展示会出展における自社ブランド商品の認知度向上と新規顧客の獲得	1年	250,000	181,267
	中華レストラン大三元	看板メニューの手づくり餃子を改良して固定客の拡大を図る	1年	261,000	-
	(株)富山ねるものコーポレーション	新商品によるニーズへの対応と展示会出展による販路開拓	1年	115,000	100,205
	北陸くらす(株)	とやまジビエ肉を使用したカレーパンの開発およびカレーパン専門店開業事業	2年	500,000	18,000
	(株)扇栄	中古車両販売における新規販路開拓のための販売促進動画の改良事業	1年	250,000	250,000
	NNKトレーディング(同)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	0
	(株)田子製作所	フルデジタル溶接機の導入による溶接作業の平準化及び銅合金製造設備の需要増への対応	1年	250,000	222,500
	写真の森	公式サイトリニューアルに伴う利便性及びセキュリティ向上による写真売上高の上昇と取引件数の増加	1年	133,000	133,000
	(同) ハシテク	新会社開設に伴うホームページ開設による企業・商品の認知及び販路拡大について	1年	500,000	500,000

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
	村田畳製作所	技術の向上及び承継を目指した1級畳製作技能士取得に向けた講習会開催	1年	225,000	214,152
	㈱小菊製作所	展示会に出展し販路拡大を目指す	1年	339,000	288,409
	㈱広明電子	HPリニューアルによる当社の魅力発信及び新規受注獲得に向けた環境整備事業	1年	500,000	375,000
	(同) Butterfly	新規ビジネスへの挑戦。富裕層向けペット用高級骨壺の製作・販売	1年	400,000	400,000
	㈱キラースマイル	地産地消コンセプトに基づく和風ソフトクリーム開発プロデュース事業	2年	500,000	0
	計	27件		9,325,000	7,169,703
合計		27件		9,325,000	7,169,703

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(6) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。

(助成率 1/2、上限 5,000 千円)

・助成状況：応募件数 3 件、採択件数 3 件(継続実施件数 令和3年度 6 件)

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3年度	かねぶん青果㈱	フードロス&地域資源の活用で新分野にチャレンジ	2年	円 1,350,000	円 0
	(有)放生若狭屋	アイガモ農法有機栽培新大正餅米を用いた高付加価値製品開発事業	2年	2,446,000	1,166,157
	エフテレック㈱	富山県産の果物を使用したジャムの製造販売	2年	1,500,000	0
	HYDEOUT 川内大樹	「富山えごま」を使用したクラフトビールとクラフトジンの開発と拡販	2年	5,000,000	3,016,819
	㈱とやま食販	新ブランド米「大粒米」を使用した「おにぎり」「ますのすし」の製品化	2年	5,000,000	3,027,975
	(有)四津川製作所	高岡のデザインと仏具の技術で世界のマインドフル市場を開拓	2年	2,319,000	358,524
	計	6件		17,615,000	7,569,475
4年度	㈱河島建具	世界建築家(隈研吾建築設計事務所)総合プロデュースにより、富山の伝統工芸品(富山県産材、井波彫刻、越中和紙、庄川挽物、富山木象嵌、組子等)を工業製品化し世界建築へ。とやま伝統工芸を活用した建築資材の開発事業。工芸技術者を倍増する持続可能な継承・革新事業	2年	5,000,000	237,616

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
	T&TTOYAMA(株)	日本初のジャパニーズウイスキー・ボトラーズ事業における原酒仕入先の国内蒸留所との連携強化、国内販路開拓及び海外向け通信販売(越境EC)の強化	2年	5,000,000	738,746
	(株)川村水産	新商品「ブリとばくんせい」の新規開発製造	2年	970,000	100,000
	計	3件		10,970,000	1,076,362
合計		9件		28,585,000	8,645,837

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(7) 農工商連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援した。

(助成率 2/3、上限 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 1 件、採択件数 0 件（継続実施件数 令和 3 年度 4 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3年度	マスイチ醸造(株)	発酵タマネギを活用した新しい調味料の開発と販路開拓事業	2年	円 2,000,000	円 749,052
	(株)富山環境整備	フードロスを有効活用した商品開発とサステナブルな循環システムの構築	2年	2,000,000	818,834
	(株)グリア	農家さん・障がい者就労事業所・加工会社等と”手は伝える・い～もの事業”（手伝える芋の事業）	2年	2,000,000	1,319,300
	(同)新村こうじみそ商店	夏に飲める爽やかなフルーツあまざけと、あまざけゼリー等の開発	2年	1,039,000	8,477
計		4件		7,039,000	2,895,663

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(8) 防災・減災、感染症対策促進事業

被災時にも事業活動を行うための防災・減災、感染症対策を強化する取組みを支援した（令和3年度から、感染症対策に関する取組を助成対象に追加）。

(助成率 1/2、上限 1,000 千円)

・助成状況：応募件数 17 件、採択件数 11 件（継続実施件数 令和 3 年度 1 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3年度	水口化成(株)	自家消費型太陽光発電設備に災害時に必要電源確保ができる新型 PCS(完全自家消費システム)製品の導入	2年	円 1,000,000	円 1,000,000
	計	1件		1,000,000	1,000,000
4年度	PF コート(株)	対人接触機会の減少とリモート監視体制の構築による事業継続力強化事業	1年	1,000,000	1,000,000
	岡崎鉄工所	感染症対策（クラスター防止）のための職場環境整備事業	1年	292,000	292,000

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
	第一編物(株)	染色加工エリアへの換気扇導入による作業環境改善（熱中症予防・感染症対策）	1年	1,000,000	1,000,000
	(株)ジャストドゥイット	雪害及び停電による障害防止対策	1年	745,000	745,000
	(株)富山合板	太陽光発電と蓄電池の組み合わせによる事業継続力強化	1年	1,000,000	1,000,000
	庄川観光(株)	通信環境の整備による防災・減災、感染症対策の取り組み事業	2年	1,000,000	0
	(株)コスモスの里	蓄電池と防水板の設置による施設の防災と福祉避難所協力施設の強化	1年	574,000	573,650
	(株)佐藤アンプル製作所	災害対策と事業継続に向けての運用と取り組み	2年	900,000	280,000
	(株)食品企画 Kono.	製造／加工場と売場の衛生・感染症対策とHACCP運用対策	1年	796,000	788,650
	ケーシーアイ・ワフ・ニット(株)	大規模災害を想定したデータバックアップ取得の仕組み構築	1年	125,000	125,000
	(株)碓井製作所	感染要因の休業時にも事業継続可能なテレワーク環境の整備	1年	440,000	440,000
	計	11件		7,872,000	6,244,300
	合計	12件		8,872,000	7,244,300

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和3年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(9) 見本市等共同出展事業

見本市・展示会等に共同出展し、県内ものづくり産業の魅力や集積等について、広報を行うとともに、県内企業の受注獲得を目指す。(助成率 1/2、上限額 5,000 千円、下限額 3,000 千円)

・助成状況：応募件数 1 件、採択件数 1 件（継続実施件数 令和3年度 1 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	4年度支出額
3年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	円 5,000,000	円 2,262,877
4年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	5,000,000	2,705,750
	合計	2件		10,000,000	4,968,627

注 「4年度支出額」の欄について、2年間事業で令和4年度の支出がない場合は「0」と、令和4年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

8 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

(1) 業界団体が実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数 4 件 ・助成団体数 4 件（1,322,235 円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	4年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 387,945

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	4年度支出額
一般社団法人富 山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事 業、優良工場視察、海外市場調査研 修事業	500,000	500,000
一般社団法人富 山県アルミ産業 協会	優良工場視察、海外市場調査研修事 業	82,235	82,215
富山県木材協同 組合連合会	優良工場視察、海外市場調査研修事 業	240,000	240,000
計	4 件	1,322,235	1,210,160

9 産業支援団体等情報収集支援事業

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るために支援した。

- ・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
- ・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

10 新型コロナウイルス感染症対策事業

新 (1) 富山県中小企業ビヨンドコロナ事業

ウィズコロナ、ポストコロナを見据えた販路開拓や感染症対策、DX等に加え、企業連携や業態転換等による新ビジネスの創出、生産コストの削減、カーボンニュートラル等に取り組む経費に対して助成する。

（通常枠） 助成率：中小企業 2/3、小規模事業者 3/4、上限 100 万円

（1 次）申請 1,267 件／採択 922 件／交付決定額 742,563 千円

（2 次）申請 1,957 件／採択 1,568 件／交付決定額 1,180,324 千円

（特別枠：DX 以外） 助成率：中小企業 3/4、小規模事業者 4/5、上限 200 万円

（1 次）申請 106 件／採択 33 件／交付決定額 61,840 千円

（2 次）申請 104 件／採択 36 件／交付決定額 66,297 千円

（特別枠：DX） 助成率：中小企業、小規模事業者 2/3、上限 300 万円

（1 次）申請 67 件／採択 27 件／交付決定額 66,539 千円

（2 次）申請 71 件／採択 43 件／交付決定額 107,821 千円

（特別枠：カーボンニュートラル）助成率：中小企業、小規模事業者 2/3、上限 300 万円

※ 3 次募集で新設、募集期間中

（省エネ・コスト削減枠） 助成率：中小企業 2/3、小規模事業者 3/4、上限 300 万円

応募 723 件／採択 465 件／交付決定額 832,828 千円

（生産性向上枠）助成率：中小企業 2/3、小規模事業者 3/4、上限 300 万円

※ 3 次募集で新設、募集期間中

Ⅲ アジア経済交流の推進

1 アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進した。

- ① 「アジア経済ジャーナル」の発行 (R5. 3) 1, 200 部
- ② センターホームページの更新
 - ・ツイッター更新 216 フォロワー
 - ・メールマガジンの発行(隔週) 483 先に配信
- ③ 富山県企業海外展開実態調査のとりまとめ、公表 (R4. 7)
 - ・回答企業：650 社

新

- ④ 中国向け SNS による県産品・産業の PR
中国最大の SNS である WeChat に公式アカウントを作成し、県産品や産業を PR する動画等を投稿した。また、中国で人気の日本人インフルエンサー等を起用した動画の作成を実施した。
 - ・投稿期間・回数：R4. 10～12 (3 か月間) 計 6 回
 - ・フォロワー数：379 人

新

- ⑤ 「海外展開に活用できる補助金・支援制度セミナー」(チーム海外展開サポートとやま事業)の開催
チーム海外展開サポートとやま(県、ジェトロや金融機関等富山県企業の海外展開を支援する公的機関で構成)の各機関が有する補助金や支援制度に関するセミナーをオンラインにて実施した。
 - ・日時：R4. 6. 8 (水)
 - ・参加者：25 名

2 貿易投資コンサルティング事業

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催した。

- ① コンサルティング件数 13件 (うち、鎌田センター長 13件)
- ② セミナーの開催 1 件

期日	内容	講師等	会場	参加者
R4. 8. 22 (月)	アジア経済交流セミナー 「変わりゆく若者の国ベトナムとどう向き合うか」 【第一部】 「在 22 年間の生活とビジネス経験を通して感じえたベトナム国、人そしてビジネス」 【第二部】 トークセッション	【第一部】 Fillmore Consulting Co., Ltd. 代表 福川 資朗 氏 【第二部】 ・モデレーター 鎌田センター長 ・パネリスト 勝星産業株式会社 常務取締役 小西 誠氏 株式会社ナガエ 代表取締役社長 長柄 洋一氏 ・オブザーバー 株式会社北陸銀行 ホーチミン駐在員事務所 所長 山田 太一氏 ジェトロハノイ事務所 エキスパート 蛇見 拓斗氏	デジタルハブ	56 名 (内、オンライン 40 名)

③ 中国研究会

中国に関心のある県内企業等が業種を超えて集まり、情報を交換し、中国に対する理解を深めることを目的とした勉強会「中国研究会」を開催した。

期日	会場	参加者
【第 157 回】 R4. 5. 13 (金)	技術交流ビル デジタルハブ	14 名
【第 158 回】 R4. 7. 8 (金)	技術交流ビル デジタルハブ	15 名
計	2 回	29 名

※その他、資料送付 計 7 回 (15 先) 及びセンターでの配布。(R5. 3. 31 現在)

3 海外市場開拓事業

(1) 海外経済ミッション派遣事業

県内企業の海外ビジネス展開活動を支援するため、シンガポールへミッション団を派遣した。

《シンガポール経済ミッション》

- ・派遣日：R4. 9. 27～29 (現地プログラム実施日)
- ・団員：10 名 (事務局含む)
- ・訪問先：県産品プロモーション事業会場、現地百貨店、スーパー、自治体国際化協会シンガポール事務所 等

(2) 商談機能強化事業

① 海外販路開拓商談会の開催

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、海外に商流を持つ国内外の有力バイヤーと県内企業の商談会を対面式及びオンラインで開催。また、希望企業を対象に事前に商社 OB 等による模擬商談を実施。対面式商談会の会場では、在日ポーランド商工会議所の協力により、欧州向けの販路開拓を希望する事業者向けのポーランド・欧州への販路開拓相談ブースを設置した。

《対面型商談会》

- ・開催日 R4. 11. 9(水)
- ・会場 ボルフアート富山
- ・招へいバイヤー 5 社 (中国、韓国、台湾、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インドネシア、中央アジア、豪州、北米向け)
- ・参加企業 19 社 (魚津漁業協同組合、海老源、大矢服装、(有)片口屋、かね七(株)、(株)グラスキューブ、(株)廣貫堂、(株)工房ヤマセン辻佛壇、(株)柴田漆器店、(株)天高く、(株)ナガエ、日の出屋製菓産業(株)、(株)へちま産業、(同)HOPE、(株)マツオ、(株)丸米製菓、(株)宮津商店、(株)森の環、(株)山口久乗)
- ・模擬商談参加企業 5 社
- ・ポーランド・欧州への販路開拓相談ブース利用企業 5 社

新 ② オンライン型商談会「中東湾岸諸国向け」

- ・開催日 R4. 11. 4(金)、11. 18 (金)
- ・参加バイヤー 1 社
- ・参加企業 5 社 (かね七(株)、(株)グラスキューブ、(株)廣貫堂、(株)マツオ、(株)森の環)

新 ③ オンライン型商談会「ベトナム向け」

- ・開催日 R4. 12. 14(水)、12. 16 (金)、12. 22 (木)
- ・参加バイヤー 2 社
- ・参加企業 7 社 (NNK トレーディング(同)、(有)京吉、(株)グラスキューブ、(株)廣貫堂、(株)ナガエ、(株)丸米製菓、(株)宮津商店)

新 ④ 中国人気インフルエンサーの招へい

巨大市場中国における県産品の認知度向上、販路拡大を支援するため、中国で主に日本酒等

を紹介し人気のインフルエンサーの張朝暉氏（アカウント名「東京 tatata」）及び運営スタッフの計3名を招へいし、県内の酒造会社への訪問及び企業面談会を実施した。

- ・日時：R5.1.11（水）、1.12（木）
- ・訪問した酒造会社：2社（㈱白岩、銀盤酒造㈱）
- ・面談企業：2社（大越工芸品製造㈱、(有)片口屋）

(3) 海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応した。

- ・相談件数 132件（R5.3.31現在）※貿易投資コンサルティング件数も内数に含む。
- ・海外調査出張 1件

《タイ調査出張》

派遣先：タイ（福井アドバイザー）

日時：R4.11.13（日）～11.19（土）

訪問先：バンコク国際展示場（METALEX 視察）、タイ投資委員会、東部経済回廊事務所、現地日系企業等）

(4) 海外販路開拓事業

① 海外販路開拓マネージャーの設置

海外市場開拓の支援体制を整備拡充し、ASEAN 地域等での県内企業の事業展開のサポートを実施した。

- ・海外調査出張：1件（鎌田センター長）

《ベトナム調査出張（富山県ベトナム経済訪問団に一部同行）》

派遣先：ベトナム（ホーチミン、ハノイ近郊）

日時：R4.12.18（日）～12.24（土）

訪問先：ジェトロハノイ事務所、在ベトナム日本国大使館、ベトナム投資計画省、現地日系企業、ビンズオン省人民委員会 等）

② シンガポール県産品プロモーション・商談会事業

シンガポールでの販路開拓を推進するため、同国でポップアップストアでの県産品の販売・PRを実施するとともに現地在住のバイヤー等とのオンライン商談会を開催した。

《プロモーション・商談会事業》

- ・プロモーション期間：R4.9.1（木）～30（金）
- ・プロモーション場所：HIS シンガポール店舗（ショッピングモール「100am」内）
- ・商談会期間：R4.10～11
- ・参加企業：8社（魚津漁業（協）、㈱海津屋、(有)片口屋、㈱天高く、山元醸造㈱、大越工芸品製造㈱、㈱小菊製作所、㈱やぶうち商会）

③ 中日（大連）博覧会出展支援

本県の優れた商品力や技術力をPRし県内企業の海外販路の拡大を図るため、中日（大連）博覧会への出展支援を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

新 ④ 海外企業とのオンライン商談スキルアップ研修会

県内企業の販路開拓を支援するため、海外企業とのオンライン商談に関する研修会を開催した。

- ・開催日：R4.8.9（火）、8.23（火）
- ・講師：PASIA 株式会社 代表取締役 市川 奈央子氏
- ・参加者：6名

新 ⑤ 中国向けライブコマースを活用した県産品 PR 等事業

巨大市場中国において県産品の認知度やブランド力向上を図るため、中国で EC 販売商戦が

繰り上げられる「独身の日」(R4. 11. 11)を含む2日間、ライブコマースによる県産品 PR 等を実施した。

《中国向けライブコマースを活用した県産品 PR 等事業》

- ・開催日：R4. 11. 11 (金)、11. 12(土)
- ・総視聴者数(延べ)：2.7 万人
- ・参加事業者：10 社(大越工芸品製造(株)、(有)片口屋、川村水産(株)、(有)桂樹舎、(株)工房ヤマセン辻佛壇、(株)柴田漆器店、(株)ナガエ、日の出屋製菓産業(株)、(株)宮津商店、(株)山口久乗)

⑥ ASEAN 等海外市場開拓事業助成金の交付

県内企業の ASEAN 等での海外市場開拓を支援するため、見本市等への出展や海外市場調査に対し、助成を実施した。(1/2 助成、上限額：100 千円)

- ・採択 3 者((株)海津屋、ティーエヌケー(株)、他 1 者)

IV その他

1 庶務事項

(1) 評議員の任免 ※各団体の人事異動等に伴うもの

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	小杉 健	南里 明日香	富山県経営管理部次長の異動に伴うもの	R4. 4. 1
〃	中谷 仁	布野 浩久	富山県商工労働部部長の異動に伴うもの	〃
〃	山本 公生	上野 和博	富山県商工会連合会専務理事の異動に伴うもの	R4. 7. 16
〃	上田 祐正	西岡 秀次	富山県商工会議所連合会常任理事の異動に伴うもの	R4. 11. 2

(2) 役員の任免

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	神谷 和秀	佐々木 真由美	公立大学法人富山県立大学 地域連携センター長の異動に伴うもの	R4. 4. 1
〃	齊木 志郎	船平 智之	富山県商工労働部次長の異動に伴うもの	〃
〃	村上 久	高村 大輔	独立行政法人日本貿易振興機構 富山貿易情報センター所長の異動に伴うもの	R4. 11. 21
監 事	飛世 隆一	中谷 仁	富山県会計管理者の異動に伴うもの	R4. 4. 1
〃	柏木 二郎	鈴木 庸寛	株式会社商工組合中央金庫 富山支店長の異動に伴うもの	R4. 10. 1

(3) 会議の開催

① 理事会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第1回理事会 R4. 6. 6 (月) (富山県総合情報センター 1階セミナー室)	第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について 第2号議案 評議員会の招集について
第2回理事会 R4. 6. 16 (木) (書面表決)	第1号議案 令和4年度 収支予算の補正について
第3回理事会 R4. 7. 25 (月) (書面表決)	第1号議案 令和4年度 収支予算の補正について
臨時理事会 R4. 7. 16 (土) (書面表決)	第1号議案 評議員会の招集について
第5回理事会 R4. 9. 12 (月) (書面表決)	第1号議案 令和4年度 収支予算の補正について 第2号議案 評議員会の招集について

開催日・場所	付 議 事 項
第 6 回理事会 R4. 10. 31 (月) (富山県総合情報センター 1 階セミナー室)	第 1 号議案 令和 4 年度収支予算の補正について 第 1 号報告 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
第 7 回理事会 R4. 11. 1 (火) (書面表決)	第 1 号議案 評議員会の招集について
第 8 回理事会 R4. 11. 21 (月) (書面表決)	第 1 号議案 評議員会の招集について
第 9 回理事会 R4. 12. 6 (水) (書面表決)	第 1 号議案 令和 4 年度収支予算の補正について 第 2 号議案 理事長、専務理事の報酬等の変更について 第 3 号議案 評議員会の招集について
第 10 回理事会 R5. 3. 24 (火) (富山県総合情報センター 1 階セミナー室)	第 1 号議案 令和 4 年度収支予算の補正について 関連報告事項 令和 4 年度事業報告及び収支決算見込み (理事長及び専務理事職務執行状況報告) 第 2 号議案 令和 5 年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第 3 号議案 令和 5 年度資金運用に係る年次運用方針について 第 4 号議案 役員賠償責任保険契約の締結について 第 5 号議案 評議員会の招集について

② 評議員会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第 1 回評議員会 R4. 4. 1 (金) (書面表決)	第 1 号議案 役員の選任について 第 2 号議案 評議員の選任について
第 2 回評議員会 R4. 6. 29 (水) (富山県総合情報センター 4 階第 1・第 2 会議室)	第 1 号報告 令和 3 年度事業報告及び決算について
第 3 回評議員会 R4. 7. 16 (土) (書面表決)	第 1 号議案 評議員の選任について

開催日・場所	付 議 事 項
第4回評議員会 R4.10.1.（土） （書面表決）	第1号議案 監事の選任について
第5回評議員会 R4.11.2（水） （書面表決）	第1号議案 評議員の選任について
第6回評議員会 R4.11.21（月） （書面表決）	第1号議案 理事の選任について
第7回評議員会 R5.1.12（木） （書面表決）	第1号議案 定款の一部変更について